

令和3年1月12日

京都府立医科大学附属病院勤務職員における  
新型コロナウイルス感染者の発生について（第1報）

京都府立医科大学附属病院長 夜久 均

本日、令和3年1月11日（月）に、当院医師1名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

当該医師は、病棟で勤務していますが、新型コロナウイルス患者さんの診療には関わっておらず、感染経路は現在調査中です。濃厚接触者と、当該病棟の患者・医療従事者全員にPCR検査を行う予定です。

また当該医師の行動範囲を確認し、対象エリアの消毒等も行っています。

当面の間の診療対応

- 当該病棟については、新規入院患者の受け入れを停止します。
- その他の病棟での入院診療、外来診療、並びに救急車及び時間外患者の受け入れについては、通常どおり行います。